

製品名: SIRT1 (2G10) マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM03526**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 82 kDa; Observed MW: 120 kDa

抗原情報

遺伝子名	SIRT1
別名	SIRT1; SIR2L1; NAD-dependent protein deacetylase sirtuin-1; hSIRT1; Regulatory protein SIR2 homolog 1; SIR2-like protein 1; hSIR2
遺伝子 ID	23411
SwissProt ID	Q96EB6
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

背景

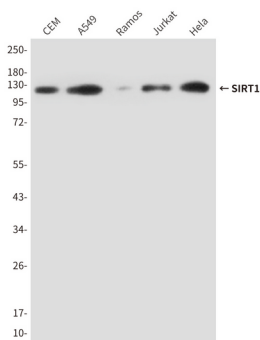
この遺伝子は、酵母 Sir2 タンパク質のホモログであるサーチュインファミリータンパク質の一種をコードしています。サーチュイン

ファミリーのメンバーはサーチュインコアドメインを特徴とし、4つのクラスに分類されます。ヒトサーチュインの機能はまだ解明されていませんが、酵母サーチュインタンパク質はエピジェネティックな遺伝子サイレンシングを制御し、rDNAの組み換えを抑制することが知られています。

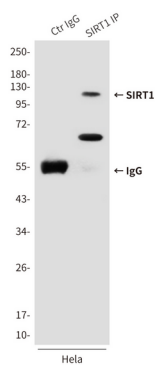
研究分野

細胞生物学

画像データ



SIRT1 抗体を使用した、Hela、Jurkat、Ramos、A549、CEM 溶解物中の SIRT1 のウェスタンブロット分析。



SIRT1 抗体を使用した HeLa 溶解物中の SIRT1 (2G10) の免疫沈降分析。